

2023年活動スローガン 「世界の子供達に 笑顔いっぱい 明るい未来を」

報 告 2023年4月～6月支援分

〈バングラデシュ〉

●トイレ寄付

・有志の方よりカピシア郡の学校にトイレ2基

●その他の寄付

・仲島正教様よりYURIKOエンゼルスールの図書室に図書188冊



〈フィリピン〉

・6月にフィリピンの「財団法人北ルソン比日基金」へ今年度奨学金100万円を寄付

〈国内活動〉

●あおぞら食堂「エンゼル」(子ども食堂)への寄付

・佐賀県のNPO法人「POSA」の井上望氏より食材の寄付

・赤い羽根共同募金助成より運営費20万円の寄付

イベント情報

9/2
(土)

チャリティーコンサート

場所：伊丹アイフォニックホール (伊丹市)

時間：12:45開場 13:30開演

内容：バングラデシュ活動報告・コーラス・フラダンス

10/18
(水)

秋のチャリティバザー

場所：本協会ボランティアセンター (伊丹市)

時間：10:00～14:00

*日時・内容等都合により変更となる場合がございますので、ホームページなどで確認をお願いいたします。

●チャリティバザーにご協力ください●

バザーで販売する品物のご提供をお願いしています。食器・なべ類、シーツ、タオル、衣料、食料品、石鹸、カバン、おもちゃなどいつでも受け付けています。事務所までご連絡下さい。

☆取り扱っていないもの☆
家具、大型電化製品、自転車、使用済み食器等

編集後記

この春はWBCの優勝に日本中がおおに湧きました。それぞれの選手の活躍もさることながら、不調だった選手の力を信じて最後まで起用し続けた監督の采配にも光るものがありました。「絶対やってくれと信じていましたから」試合後の監督の言葉に信じることの素晴らしさをあらためて感じました。私達もバングラデシュの子ども達の明るい未来を信じ、チームワークを大切にこれからも頑張っていきたいと思います。

2023年 行事予定

7月現在

7月	22日(土)～30日(日)	バングラデシュツアー	バングラデシュ
9月	2日(土)	チャリティーコンサート	伊丹アイフォニックホール 伊丹市
10月	18日(水)	秋のチャリティバザー	本協会ボランティアセンター 伊丹市
11月	8日(水)	チャリティバザー	名谷駅前広場 神戸市
12月	2日(土)～10日(日)	バングラデシュツアー	バングラデシュ

※スペースの都合上、7月以降の行事はホームページなどで確認をお願いいたします。

会員募集

本協会の活動は皆さまの会費の他、募金や寄付金、バザーなどのチャリティーイベントの収益金によって支えられています。ご協力をお願いいたします。

●正会員

一般会員 年額1口 6,000円

特別会員 年額1口30,000円

●DCEF会員(教育里親)

1ヵ月1口 2,000円

※送金方法は現金書留又は郵便振替でお送り下さい。

郵便自動払込方法も受付けています。

郵便振替・口座番号

01130-1-59586

※その他、バザー用物資によるご協力もよろしくお願いします。

会員数：一般会員 637名

DCEF会員 586名

(7月1日現在)

ANGEL NEWS

通巻204号
2023.07

農村で働くお父さん

国際エンゼル協会では様々なバングラデシュ支援活動を行っています。その中の一つに「教育里親制度(DCEF)」があります。経済的に貧しい学生への奨学金支給や学習環境整備のために、この支援活動が始まりました。それは1986年のバングラデシュでのあるニュースがきっかけでした。現地の新聞にラジシャヒの田舎の男の子の記事が出ていました。男の子のお父さんの足は一本しかありません。その少年は片足のお父さんを助けるため、お父さんと一緒に物を運びリキシャの仕事をしながら、学校にも通っているという記事でした。このニュースを知り、貧しくても向学心のある子ども達を支援したいとの思いから奨学金制度が始まりました。あれから37年が経ち、その間延べ10万人を超える学生達に奨学金を渡しています。

私達はバングラデシュに行くたびに奨学生の家を訪ねています。もう数年前になりますが、高校生の学生と出会った時のことです。彼は「私のお父さんは病気で働けず、私は学校の合間に近所の畑を手伝ったり、木を切ったり、また夜は家庭教師のアルバイトをして学費を捻出し、家計を助けています」と話してくれました。その時同行していた方は彼に「お父さんが病気のせいで自分は苦労していると思ったことはないのですか?」と聞かれました。彼はきっぱりと「そんなことはありません。私を育ててくれた父ですから」と話してくれました。彼のお父さんを思う気持ちに心を打たれました。「がんばってね」、心から彼を応援する気持ちが溢れてきました。

国際エンゼル協会の奨学金だけでは充分ではないかもしれません。それでも学生達は日本の皆さんから応援してもらっているということが大きな励みになっています。これからも皆様のご支援ご協力よろしくお願いいたします。

代表理事 東村 真理子

国際エンゼル協会は1982年伊丹市において設立され、「世界に愛を」をスローガンに、発展途上国への理解と協力を通して国際間の友好を深めると共に、すべての人々が共存できる平和な世界の実現に寄与することを目的としています。

発行者



特定非営利活動法人

国際エンゼル協会

〒664-0862 兵庫県伊丹市若菱町6丁目10番地
TEL.072(784)7504 FAX.072(784)4608
Home Page ● <http://www.angel-ngo.gr.jp>
e-mail ● post@angel-ngo.gr.jp



ホームページ

国内活動報告



5/5
西宮神社

西宮神社で子どもの日に開催される「えべっさんこどもまつり」には、毎年本殿の前でバザーをさせていただいています。この日は、おもちゃ売場が子ども達に大人気でした。



5/20
名谷駅前
広場

名谷駅前バザーは須磨パティオから数えて30年、始めた当初からは想像もできないくらい大きなバザーとなっています。この日は晴天のもと、多くのお客様で賑わいました。

この他にも皆様のご協力の下、各地でたくさんバザーやノクシカタ販売が行われました。



JR六甲道駅前広場のバザーは前日まで雨予報でドキドキさせられましたが、ボランティアの皆さんの熱意で雨雲も飛んでいき、活気のある楽しいバザーとなりました。

各地のバザー

春のチャリティバザーが終わった後は、各地のバザーが始まります。今年は3年前の活気が戻り、ボランティアセンターは大賑わいの毎日でした。

5/24~25
さつき
マルシェ



東条のボランティアメンバー企画のチャリティイベント「さつきマルシェ」新緑の中、お花や手芸品販売の他、野点やワークショップも楽しめました。

チャリティイベント

この春はバザーだけでなく様々なチャリティイベントも行いました。

5/7
チャリティ
イベント



大阪のいくとくコミュニティーセンターで行われたチャリティイベントには100名以上の方にお越しいただきました。本協会の活動紹介、そして「昭和Kayo's」によるコンサートが行われ、来場された皆さん昔懐かしの曲で大盛り上がりでした。また、たくさんの募金をいただきありがとうございました。



(市民母) バングラデシュの農村女性を対象に行っている識字教室の様子を詳しく紹介しました。



当日は屋内外で様々なワークショップが行われました。

楽しいボランティアひろば

今年のボランティアひろばではバングラデシュの活動紹介に加え、ペルーの民族音楽、メキシコ料理など色々な模擬店もあり賑やかなイベントになりました。

6/4

この他にも様々な企画があり、来場された皆さんはワイワイと楽しい一日を過ごされていました。

あおぞら食堂「エンゼル」

あおぞら食堂「エンゼル」(子ども食堂)は今年で3年目を迎えます。ここでは食事の他にも様々な企画を行っています。皆楽しく遊びながら、様々な事を学んでいます。

毎月第4
火曜日



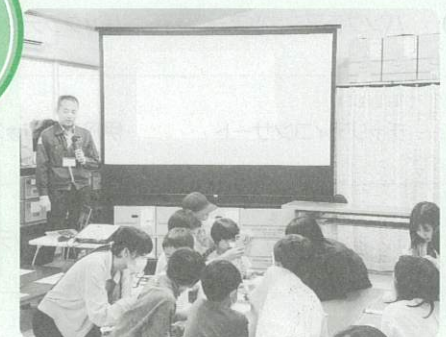
いつも美味しい料理に子ども達は大満足です。



ペルー民族音楽家セサル・ラ・トーレ氏の南米アンデスの情緒あふれる音楽に、こころ温まるひと時を過ごしました。



模擬店も大人気



安積濾紙㈱の社員の方に来ていただき、濾紙を使った水で光るライト作り講座をしていただきました。



尼崎の武庫川渡船の方に生きたスズキをいただき、子ども達と一緒に解体体験を行いました。